

おかやまし ぼうさいたいさく  
岡山市の防災対策について

へいじ  
・平時にすべきことは？

さいがいじ  
・災害時にすべきことは？

おかやまし とく しょうかい  
・岡山市の取り組み紹介

へいせい ねん がつ  
平成24年11月

# へいじ ・平時にすべきことは？

きほん                      じじょ      きょうじょ      こうじょ      と      く  
○基本となる自助・共助・公助の取り組み

じぶん                      でき                      と      く                      ちいき  
自分で出来る取り組み、地域での  
と      く                      ぎょうせい                      ぼうさいたいさく  
取り組み、行政による防災対策について  
りかい  
理解する

ちいき      さいがい      かん                      じょうほう      し  
○地域の災害に関する情報を知る

ひなんじょ      はあく  
ハザードマップ・避難所の把握

じぶん ぼうさいたいさく ひごろ じっし  
○自分でできる防災対策は、日頃から実施

ひなん ひつよう しざい じゅんび かぐ てんとう  
避難に必要な資材の準備や家具の転倒

ぼうしたいさくなど じっし ひじょうも だ ふくろ  
防止対策等の実施、非常持ち出し袋や

かていびちくひん みつかぶん じゅんび  
家庭備蓄品（3日分）の準備

ちいきなど おこな ぼうさいくんれん こうざ さんか  
○地域等が行う防災訓練や講座への参加

ひごろ ひつよう  
日頃からのコミュニケーションが必要

おかやましはつれい ひなんかんこく ひなんし じなど  
**岡山市発令 避難勧告・避難指示等**

こうずい  
● **洪水**

かせん すいい りゅういき あめ じょうきょう はんだん  
**河川水位や流域の雨の状況で判断。**

えっすい はてい かのうせい ばあい ていぼうふきん  
**越水・破堤の可能性がある場合は堤防付近**

ちく ひなんし じなど はつれい ひなんさき  
**の地区などに避難指示等を発令し、避難先**

おかやまししてい ひなんじょ じたく かい  
**としては、岡山市指定避難所、自宅2階、**

きんじょ たかだい かんが  
**近所の高台などが考えられる。**

## ● 地震

おかやまし しんど いじょう ゆ かんそく  
岡山市に震度4以上の揺れが観測、さらに

ひがい じょうきょう はあく ひつよう おう はつれい  
被害の状況を把握し、必要に応じ発令され

ひなんばしょ あんぜんかくにん じかん  
る。避難場所の安全確認などに時間がかか

ばあい ひろ ばしょ じょうほう ま  
る場合もあり、広い場所などで情報を待つか

じしん はんだん せま ばめん  
自身で判断が迫られる場面もある。

# つなみ ●津波

つなみ けいほう など はっぴょう とき けいほう ないよう  
津波警報等が発表された時には、警報内容に

とうたつ じ ちょうい かいぼつ つなみ だか とうたつ じ かん  
到達時潮位（海拔0mからの津波高）や到達時間

よ そう くわ じょうほう はっしん  
予想を加えた情報を発信するとともに、できるだ

うみ はな ひなん さき たか だい かい い じょう  
け海から離れることと、避難先は高台や3階以上

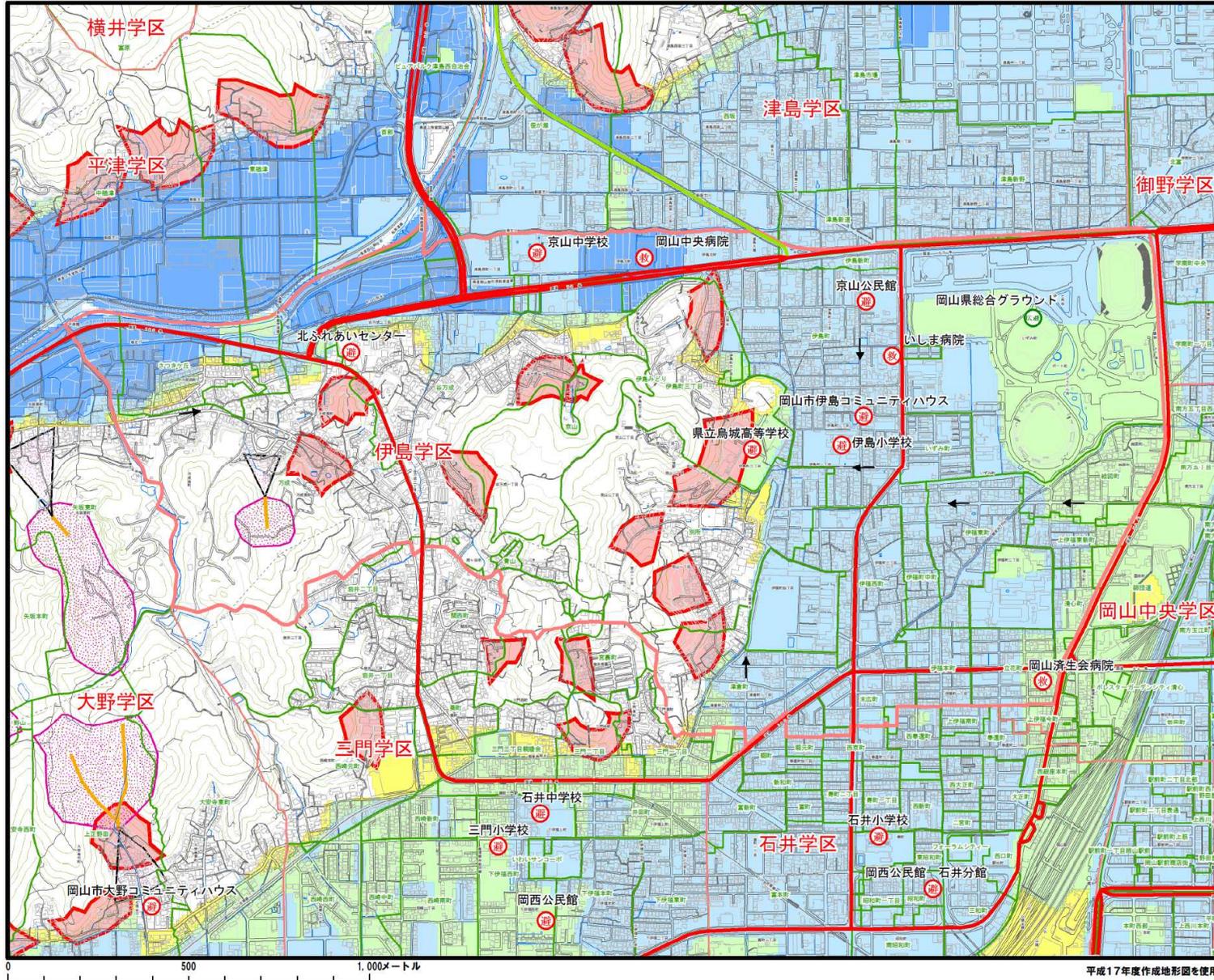
けん ろう たて もの など はつ れい  
の堅牢な建物等として発令。

ど の よう に 逃 げ れ ば よ い か 市 の 発 令 な ど 待 た

ず に 行 動 で き る よう に な っ て い る こ と が 望 ま し い 。

# いちぶ しょうかい ハザードマップ(一部)の紹介

## 伊島学区 地域避難計画基盤図



- 凡例
- 該当学区
  - 小学校区
  - 町内会境・町内会名
  - 避難施設
  - 広域避難場所
  - 救急病院
  - 緊急輸送道路
    - 緊急輸送道路(1次)
    - 緊急輸送道路(2次)
    - 緊急輸送道路(3次)
  - 洪水ハザードマップにおける浸水想定
    - 0~0.5m未満
    - 0.5~1.0m未満
    - 1.0~2.0m未満
    - 2.0~5.0m未満
    - 5.0m以上
  - 土石流危険箇所(危険渓流)
  - 土石流危険箇所(危険渓流域)
  - 土石流危険箇所(保全対象区域)
  - 地すべり危険箇所
  - 急傾斜地崩壊危険区域

**主な浸水被害箇所  
(平成10年以降)**  
谷万成1丁目

南海トラフ(東南海・南海)地震における予想震度階級  
**5強**

避難所の活用にあたっては、災害の種別、立地条件により判断することになります。

**緊急時連絡先**

平成17年度作成地形図を使用

へいせい ねん がつまつ くに こうひょう つなみしんすいず  
※平成24年8月末に国が公表した津波浸水図

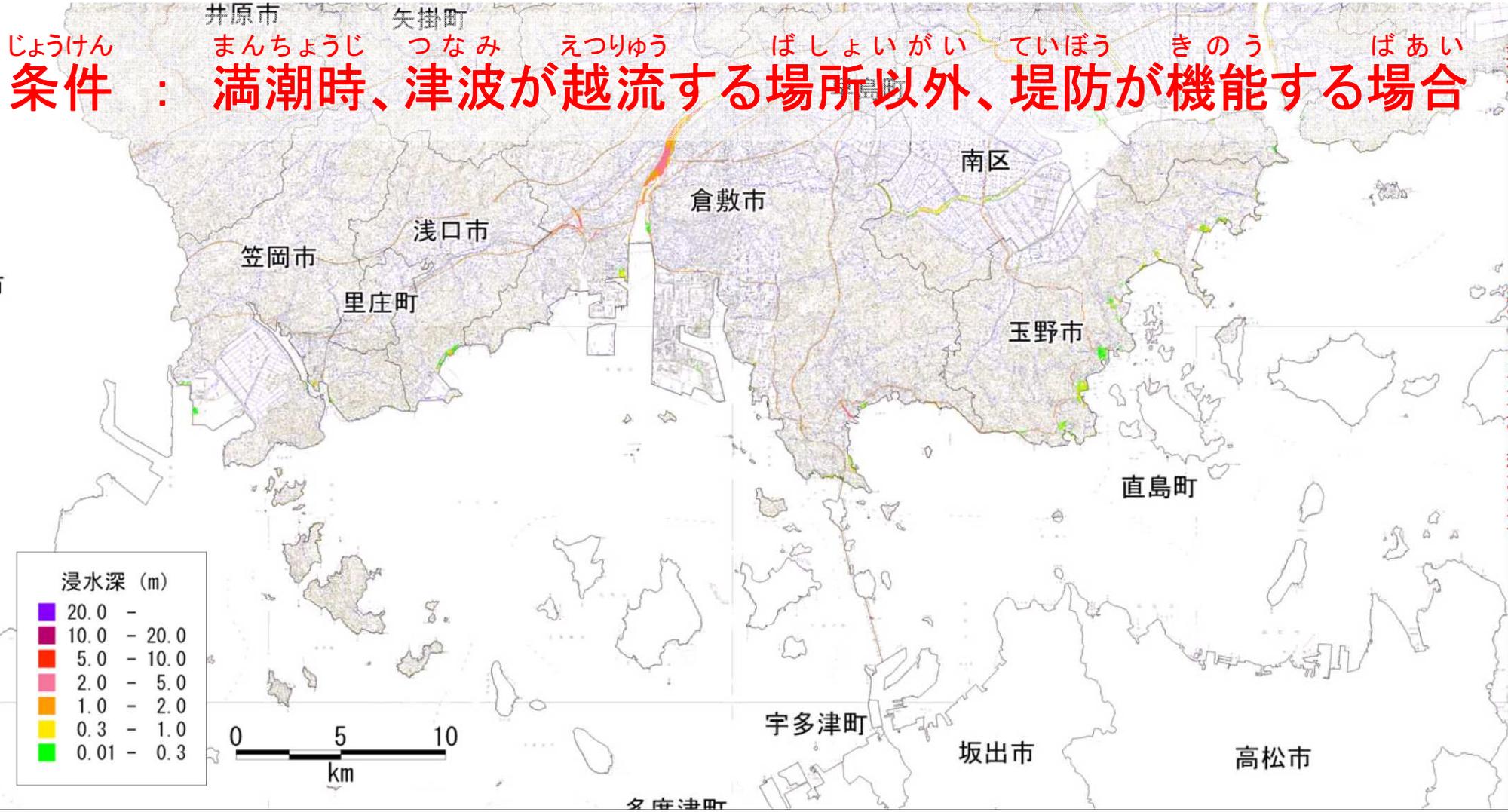
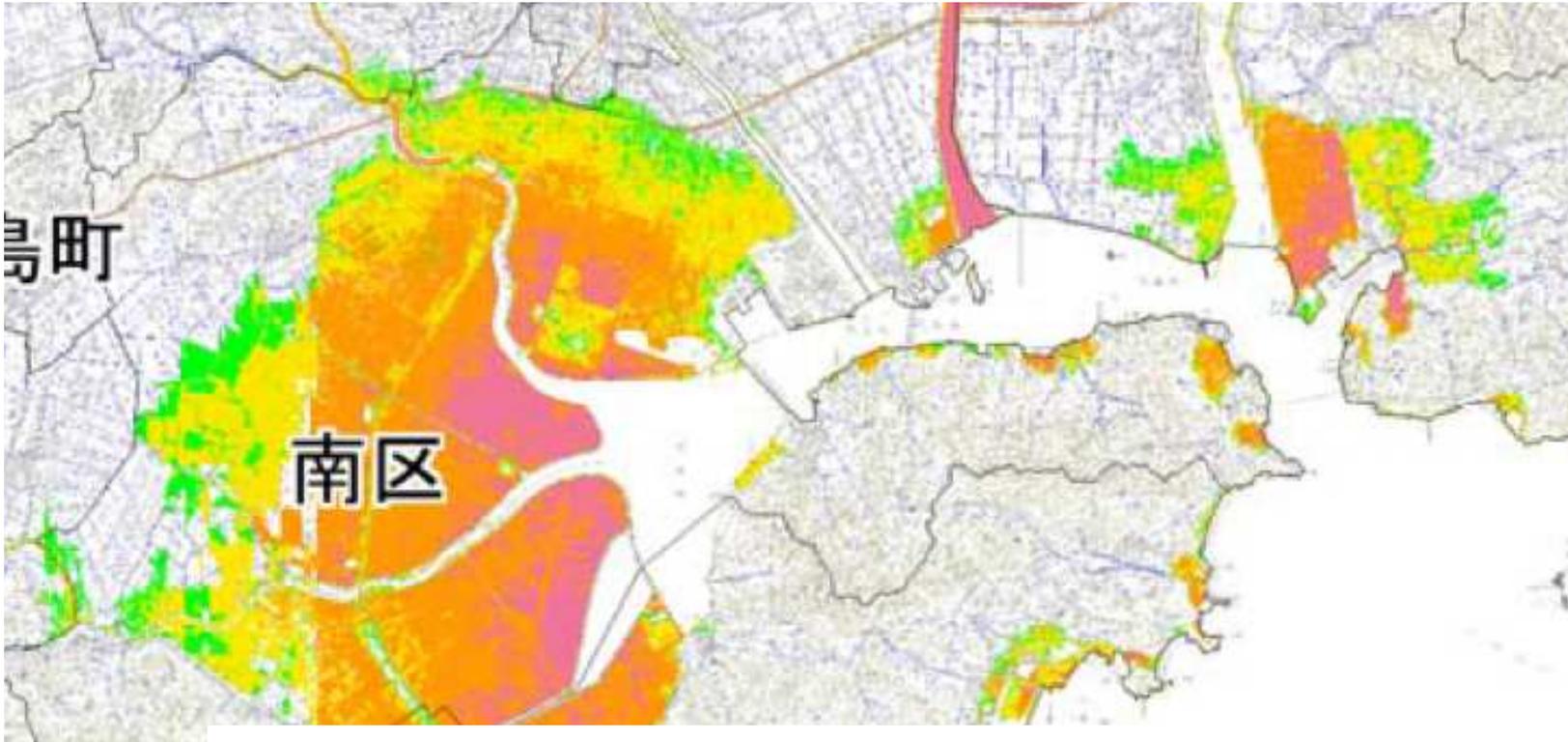


図 津波の浸水分布

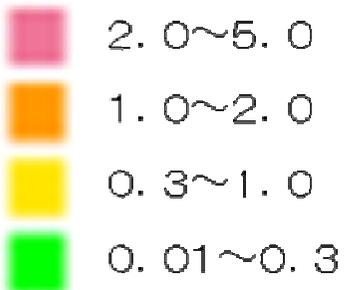
【ケース②「紀伊半島沖」に「大すべり域+超大すべり域」を設定、堤防条件:津波が堤防等を越流すると破堤する】

さん こう  
参 考

じょうけん まんちょうじ ていぼう き の う ばあい  
条件 : 満潮時、堤防が機能しない場合



しんすいしん  
浸水深(m)



こんご くに じょうほう おかやまけん さくせい  
※今後、国の情報をもとに、岡山県で作成される

あら つなみ しんすいしん じょうきじょうけん  
新たな津波ハザードマップの浸水深は、上記条件に

そうてい くわ ず かなら いっち  
さらなる想定を加えますので、この図と必ずしも一致  
しません。

さいがい じ

# ・災害時にすべきことは？

さいがい かん じょうほう しゅうしゅう でんたつ

## ○災害に関する情報の収集と伝達

ただ じょうほう にゆうしゆ てきかく たいおう ひなんなど  
正しい情報を入手し、的確な対応（避難等）

むす

に結びつける

きゅうしゆつ いりょうきゅうごかつどう

## ○救出・医療救護活動

ふしょうしゃ かおく したじ ひと きゅう  
負傷者や家屋の下敷きになった人たちの救

じょ きゅうしゆつかつどう

助・救出活動

しよきしょうかかつどう

## ○初期消火活動

かのう はんい しよき しょうかかつどうなど おこな  
可能な範囲で、初期の消火活動等を行う

いりょうきゅうごかつどう

## ○医療救護活動

ふしょうしゃ おうきゅうてあて きゅうごしよ はんそう  
負傷者の応急手当や救護所への搬送

ひなんゆうどう

## ○避難誘導

ちいきじゅうみん ひなんじよ あんぜん ばしよ ゆうどう  
地域住民を避難所などの安全な場所に誘導

きゅうしょく きゅうすいかつどう

## ○給食・給水活動

ひなんじよなど しょくりょう みず おうきゅうぶつし はいぶん  
避難所等において食料や水、応急物資を配分

# しみんむ きんきゅうじょうほうでんたつ 市民向け 緊急情報伝達

さいがい はっせいじ はっせい よけん  
災害発生時もしくは、その発生が予見されるときに  
じゅうよう じょうほう し じょうほう し  
重要なことは、「情報を知ること」です。情報を知ること  
さいがい げんさいかのうせい  
より、災害を「減災」できる可能性があります。

## ● どうほう けい ぼうさいぎょうせいむ せん 同報系デジタル防災行政無線

さいがいたいさくほんぶ しない かしょ  
これは、災害対策本部などから市内28箇所  
おくがいかくせいしせつ やく かしょ と つ  
屋外拡声施設や約220箇所に取り付けられた  
しつないよう じゅしんき む いっせい きんきゅうじょうほう でんたつ  
室内用の受信機に向けて一斉に緊急情報を伝達  
するというものです。

おかやましきんきゅうそくほう

## ●岡山市緊急速報(エリア)メール

おかやまし

きんきゅうじょうほう

このシステムは、岡山市からの緊急情報をNTT

しゃ

しゃ

しゃ

けいたいでんわ

ドコモ社、KDDI社、ソフトバンクモバイル社の携帯電話

いっせい

はいしん

に一斉にメール配信するというものです。

おかやまけんそうごうぼうさいじょうほう

はいしん

## ●岡山県総合防災情報システムメール配信サービス

とうろく ひつよう

きしょうけいほう

登録が必要ですが、ほぼリアルタイムで気象警報・

ちゅういほう

かせん

すいじょうほう

うりょうじょうほう

ちゅういじょうほう

注意報、河川の水位情報、雨量情報、潮位情報などが

けいたいでんわ

じどうてき

う

と

携帯電話に自動的に受け取ることができます。

こうほうしゃ

## ● 広報車

さいがいじなど

つき くるま げんち じゅんかい こうほう

災害時等にスピーカー付の車で現地を巡回、広報する。

きんきゅう わ こ ほうそう

きんきゅうじょうほう

## ● ラジオ緊急割り込み放送・テレビ緊急情報テロップ

おかやま

ほうそうちゅう

きんきゅう わ こ

おこな

岡山シティエフエムの放送中に、緊急割り込みを行い、

ぼうさいじょうほう ほうそう

ひなんじょうほう

防災情報を放送。また、避難情報などは、テレビのテロップ

ほうそう

により放送

ほうそう

## ● データ放送

ほうそう

じょうほう

しゅとく

かんたん

データ放送による情報の取得。デジタルテレビの簡単な

そうさ

なみ

くわ

しゅとくかのう

操作で、パソコン並の詳しいデータが取得可能

# ひなん かた 避難のあり方

## ● だいきぼじしん かさい 大規模地震・火災など

いちじひなん こういきひなんばしょ こうえん ほか ひろ  
一時避難として、広域避難場所、公園、その他広い  
ばしょ ようす み じたく じょうきょう  
場所で様子を見るとともに、自宅やライフラインの状況  
きたく よしん ふあん ばあい せいかつ  
によっては、帰宅（余震などで不安な場合は生活  
ひなんじょ え ばあい とち ゆる  
避難所）もあり得るが、場合によっては、土地の緩み、  
とうかいしせつなど ちゅうい せいかつひなんじょ しょう ちゅうがっこうたいいくかん  
倒壊施設等に注意し、生活避難所（小・中学校体育館  
など いどう はっせい  
等）へ移動するケースも発生する。

こうずい

## ●洪水など

はてい      かのうせい      ていぼうふきん      ちく      みず  
破堤する可能性のある堤防付近の地区もしくは、水が

ぬ      ちけい      ばしよ      す      かた      ばしよ  
抜けない地形の場所にお住まいの方は、その場所から

はな      ししてい      ひなんじよ      がっこうしせつなど      じもと      きんきゆう  
離れた市指定の避難所（学校施設等）や地元の緊急

ひなんじよなど      ひなん      ひつよう  
避難所等に避難することが必要。

た      ちく      じたく      かい      きんじよ      たかだい      きほん  
その他の地区は自宅の2階もしくは近所の高台を基本に

ひなん      じっし      かい      に      みず      ちょうき      わた      ひ  
避難を実施し、もし2階などに逃げて水が長期に渡り引かな

ばあい      し      さいがいたいさくほんぶ      しょうぼう      れんらく      など  
い場合は市の災害対策本部や消防へ連絡し、ボート等によ

きゆうじよ      ま  
る救助を待つこととなる。

つなみ  
●津波

つなみ じしんはっせい じかん ほんし とうたつ  
津波は地震発生からおおよそ3時間で本市に到達すると  
かいがん はな たかだい かいじょう  
されており、海岸からできるだけ離れた高台、3階以上の  
けんろう たてもん ひなん ゆうこう  
堅牢な建物への避難が有効である。

かいぼつ ちたい つなみとうたつまえ しんすい はじ  
ただし、海拔0m地帯では津波到達前にも浸水が始まる  
かのうせい  
可能性がある。

ひなん さい あらかじ ちいき おう ひなんけいかく た  
避難に際しては、予め地域に応じた避難計画を立てて  
ひつよう くるま あわ いどう ひと  
おくことが必要であり、車を慌てて移動する人のパニックに  
ちゅうい ぜんりよく に きほん  
注意しながら、全力で逃げることを基本とする。

おかやまし と く しょうかい  
・岡山市の取り組み紹介

へいせい ねんどじぎょう じっしず  
平成24年度事業(実施済み)

さいがいたいさくほんぶしつせいび  
○災害対策本部室整備



こうようしゃ かくせいきせつち  
○公用車への拡声器設置



へいせい      ねんどじぎょう      よてい  
**平成24年度事業(予定)**

きんきゅうじょうほうでんたつきょうか

● **緊急情報伝達強化**

きんきゅうこくち

よてい

・ **緊急告知ラジオ(予定)**

ぼうさいぎょうせいむせん

ぞうせつ

・ **防災行政無線の増設**



かくしゅ

みなお

およ

ぜんこはいふ

● **各種ハザードマップの見直し及び全戸配布**



津波に注意  
Tsunami

ここの地盤は

Sea Level

かいばつ

海拔

3.2m



岡山市  
OKAYAMA CITY



学区名 学区通し番号

へいせい ねんどじぎょう  
平成24～26年度事業

かいばつひょうじ せっち  
○海拔表示シート設置

つなみ えいきょう う しなんぶ  
津波の影響を受ける市南部

がっく たいしょう でんちゆう  
(43学区が対象)の電柱など、

やく かしょ ねんかん かいばつ  
約1、600箇所(3年間)に海拔

ひょうじ せっち よてい  
表示シートを設置する予定で

す。

こくどこうつうしょう こくどう かいばつ  
国土交通省も国道に海拔を

ひょうじ  
表示(シール)しています。



へいせい ねんどじぎょう  
**平成24年度事業**

ひなんばしよひょうじかんばん

● **避難場所表示看板**

せっち  
**(シンボルマーク)設置**

しょう ちゅうがっこう ちゅうしん せっち  
**小・中学校を中心に設置。**

ひなんばしよ にんち  
**避難場所として認知してい**

かいばつ ひょうじ  
**ただくとともに、海拔の表示も**

ひなんじょ けいたい  
**行います。避難所の形態・**

じょうきょう すうしゅるい  
**状況により数種類のデザイン**

ようい よてい  
**を用意する予定です。**

へいせい ねんど かねんけいかく よてい  
平成24年度から5ヶ年計画(予定)

ひなんしゃようびちく すうりょう ひんもく ぞうか  
●避難者用備蓄を数量・品目ともに増加

へいせい ねんど さくねんど  
～平成23年度(昨年度)まで

クラッカー	ボックススタイル
アルファ化米 <sup>かまい</sup>	ボックススタイル用 <sup>よう</sup> 簡易テント <sup>かんい</sup>
毛布 <sup>もうふ</sup>	ボックススタイル用 <sup>よう</sup> 排便収納袋 <sup>はいべんしゅうのうぶくろ</sup>



へいせい ねんど ついかひんもく  
平成24年度からの追加品目

<small>かまい</small> アルファ化米(おかゆ)	トイレットペーパー	カセットコンロ
<small>こな</small> 粉ミルク(kg)	<small>まい</small> マスク(枚)	カセットガス
<small>みず</small> 水(500ml ペットボトル)	<small>かいちゅうでんとう</small> 懐中電灯	<small>くるまいす</small> 車椅子
<small>ほにゅうびん</small> 哺乳瓶	<small>かんい</small> 簡易ベッド	ブルーシート
<small>かみ</small> <small>こどもよう</small> 紙おむつ(子供用)	<small>かんい</small> <small>まじき</small> 簡易間仕切り	<small>とうこうき</small> 投光器
<small>かみ</small> <small>おとなよう</small> 紙おむつ(大人用)	<small>せいりようひん</small> 生理用品	<small>はつでんき</small> 発電機